

1999年度「女性科学者に明るい未来をの会・猿橋賞」および研究助成候補者の募集

標記の会から、下記のお知らせがありました。気象学会では、7月ごろに「学会外各賞推薦委員会」を開催して「猿橋賞」への推薦者を選考する予定ですが、学会以外からの推薦も可能ですので下記の要領で応募して下さい。賞・助成とも、詳細な応募要領と応募用紙は気象学会事務局にあります。

1. 猿橋賞

- (1) 対象：自然科学の分野で顕著な研究業績を収めた女性科学者。下記締切日に50歳未満であること。
- (2) 表彰の内容：賞状、副賞として賞金30万円。毎年1件(1名)
- (3) 応募方法：所定の用紙に必要事項を書いて下記あて先へお送り下さい。

(4) 締切：1998年11月30日(必着)

2. 研究助成

- (1) 対象：海外シンポジウム等に出席し、論文を発表する女性研究者。下記締切日に40歳未満であること。
- (2) 助成内容：1件10万円、毎年数件。
- (3) 応募方法：所定の用紙に略歴、研究業績、国際会議名(主催団体・開催場所・年月日)、発表論文題目、推薦理由及び推薦者氏名・肩書きを書いて下記のあて先へお送り下さい。
- (4) 締切：1998年11月末日と1999年4月末日の2回

3. 応募先：女性科学者に明るい未来をの会

〒166-0002東京都杉並区高円寺北4-29-2-217
Tel・Fax 03-3330-2455

GPS 国際シンポジウム ～地球科学への応用～

標記国際シンポジウムが下記の通り開催されます。本シンポジウムは「地球科学への応用」という副題があるように、広範な応用分野をもつGPS技術のうち、特に地球科学分野への応用をテーマに最先端の学術成果について討議・情報交換を行おうとするものです。気象学分野においては、平成9年度からスタートした科学技術庁振興調整費「GPS気象学」に代表されるように、GPS観測からもたらされる可降水量に関する情報が気象学にとって革新的なデータとなりうるものが明らかになりつつあります。本シンポジウムでもこの「GPS気象学への応用」が主要な討議課題の一つに挙げられておりますので、気象学関係者の多数の参加をお願いしたいと思います。現在ファーストサーキュラーが配布されておりますので、希望者は下記にお申し込み下さい。

記

シンポジウム名：GPS国際シンポジウム～地球科学

への応用～

- 期 日：平成11年10月18日(月)～22日(金)
場 所：茨城県つくば市 つくば国際会議場(平成11年6月開場予定)
主 催：国際測地学協会、日本学術会議測地学研究連絡委員会、日本測地学会、日本地震学会、日本気象学会他
連絡先：〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1
東京大学地震研究所内
「GPS国際シンポジウム」事務局
実行委員長 加藤照之
Tel：03-5802-8644 Fax：03-5689-7234
e-mail：teru@eri.u-tokyo.ac.jp または GPS99@eri.u-tokyo.ac.jp
ホームページ URL：http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/geod-soc/gpssymp/